

アドミッション奨学金制度 新設を発表

大学・短大進学説明会

金沢学院大学・短大の「進学説明会」は、5月20日の七尾サンライフプラザを皮切りに、福井、金沢、高岡、富山の5地区で開催しました。参加した進学担当・学年代表の高校教員は、メモを取りながら聞き入っていました。



金沢会場での説明会は、24日金沢エクセルホテル東急で行われ、30校が出席しました。写真1 就任2年目を迎えた槻木裕学長は、挨拶の中で学園の現状報告と改革の意欲を示しました。続いて、中西一夫副学長が、具体的な教育方針や取り組みを説明しました。その中で、勉学はもとより課外講座の出席など、日頃の学生生活を積極的に送る学生を支援する「アドミッション奨学金制度」の新設について、詳しく説明しました。さらに紹介DVD放映、学部長説明、就職支援報告のあと質疑応答が行われました。閉会後、個別相談に移り、多くの高校教員が細かな点まで、熱心に質問していました。

茶の湯を楽しむ

地域交流 公開講座

金沢学院地域交流センターの今年度最初の公開講座「茶の湯と茶道具の文化を楽しむ」は5月14日、中村記念美術館旧中村邸で開かれ約40人が参加しました。そのあと、美術館に移動し、敷下宏館長の解説で、館所蔵の貴重な茶道具を鑑賞しました。



平木教授を囲んで 旧中村邸

画業60年の結実

村田省蔵教授が個展

金沢学院大学美術文化学部の村田省蔵教授（日本芸術院会員）が自作を集めた個展を5月13日



学生に解説する村田教授

北國新聞交流ホール

から22日まで、北國新聞交流ホールで開催しました。古九谷に通じる重厚な色彩の大作など画業60年の結実となる約50点を展示し、多くの来場者を魅了しました。16日と18日には、美術文化学部の学生も授業の一環として鑑賞し、洋画の魅力と「現場主義」の制作姿勢をじかに学びました。

四十萬谷本舗社長が講話

大学就職教育講座

金沢学院大学就職教育講座の「企業講話」は5月13日、4号館講堂で行われ、株式会社四十萬谷本舗の四十萬谷正久社長が「会社は、君は、何を目指すか」と題して講演しました。写真1 四十萬谷社長は、40%程度に低迷する日本の食糧自給率を例に「食を考



えることは未来を考えること」と述べ、漬物の製造販売にとどまらず、農業、バイオ、文化を合言葉に新分野を開拓する同社の企業理念を紹介しました。そのうえで「就職したい企業を選ぶ際にはその企業理念に共感できるかどうかのポイント」と強調しました。

本学から8チーム リレーマラソン

第10回、「利家とまつ」金沢城リレーマラソンが5月22日行われ、本学から教職員4チームと大学ウエイトリフティンング部4チームが参加しました。一般ハーフで教職員Aチームが4位入賞、ウエイトリフティンングがクマのぬいぐるみやマスクをかぶった仮装姿で、パフォーマンスを賞を獲得しました。写真2 参加した学生と教職員。



横川課長が優勝

理事長杯ゴルフ

第11回金沢学院理事長杯争奪ゴルフコンペは5月14日、加賀市の片山津ゴルフ倶楽部で教職員18人が出場して開かれ、横川紀典総務課長が優勝しました。写真3 2位は出雲修東高校講師、3位は上山夏樹副理事長でした。

